

平成 17 年 5 月 27 日

各 位

東京都千代田区麹町四丁目 8 番地  
株式会社リサ・パートナーズ  
代表取締役社長 井無田 敦  
(コード番号：8924 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役社長室長 岡本 浩和  
電話番号 03(3511)5201(代表)

### 武蔵野興業株式会社への資本参加及び業務提携に関するお知らせ

当社は、本日、武蔵野興業株式会社（東証 2 部上場、証券コード 9635）への資本参加および業務提携について取締役会決議するとともに、同日付にて基本合意書を締結致しましたので、以下のとおりお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 資本参加・業務提携の目的

当社は、これまで多数の企業再生や不動産投資・流動化等の投資銀行業務を手掛けてまいりましたが、今般、当社が有する機能、ノウハウを統合的に活用することにより、武蔵野興業に対し全面的に経営基盤強化を支援することとなりました。

武蔵野興業は、東京を主たる事業基盤とし、東証 2 部に上場する映画興行の老舗企業ですが、現在、新たな成長戦略の立案と、不採算事業の処理や減損会計への対応等を目的とした事業再編計画を遂行しております。今般、当社が本格的に参画することにより、保有資産の流動化等によって早期に財務再構築を完了させるとともに、事業面においても、不動産再生や開発等に関して緊密に連携し、共同で成長戦略を遂行することによって、新たな企業成長ステージへと移行させる予定です。

なお、経営参画にあたっては、当社は一部資本参加するとともに（出資割合 14.54%）、取締役 2 名の派遣を予定しており、今後とも、同社の経営基盤強化を全面的に支援致します。

#### 2. 資本参加・業務提携先の概要

(1) 商号	武蔵野興業株式会社
(2) 本店所在地	東京都新宿区新宿三丁目 27 番 10 号
(3) 代表者	河野 勝雄
(4) 上場市場	東証 2 部（証券コード：9635）
(5) 設立年月日	大正 9 年 5 月
(6) 資本の額	1,004,500,000 円

- (7) 主な事業の内容 映画興行業、スポーツ・レジャー業、不動産業、自動車教習業、飲食業、その他
- (8) 当社との関係 本日、資本参加するとともに、今後、役員派遣を予定

### 3. 業務提携の概要

今回の業務提携は、当社と武蔵野興業との関係強化及び相互発展を主要な目的としております。武蔵野興業は、映画興行における老舗企業であるとともに、グループ会社でスポーツ・レジャー業、自動車教習業、不動産賃貸業等を幅広く手掛けております。当社が長年にわたって培ってきた経験やノウハウと、当社が有する不動産再生・開発やアセットマネジメント等のノウハウを有機的に組み合わせることにより、今後、先進的で多様な都市型サービスを提供することを目指しており、不動産再生・開発等に関する収益機会も積極的に追求してまいります。

また当社は、不動産流動化や有効活用・処分に関する機能、ノウハウを統合的に活用することにより、同社の資産再構築を全面的に支援することとしており、その一環として、本日、武蔵野興業が保有する「武蔵野ビル」の流動化をアレンジ致しました。

#### 【武蔵野ビル流動化の概要】

当社が新たに組成した不動産ファンドにおいて「武蔵野ビル」を取得致しました（取得価格 13,000 百万円）。今後、当社がアセットマネジメントを担当することにより、当該物件のバリューアップを図ってまいります。取得にあっては、ノンリコースローン、メザニンローンを効率的に組み合わせることによって、投資効率の最大化を図っており、当社が一部、匿名組合出資しております。

#### < 武蔵野ビルの概要 >

- (1) 名称 「武蔵野ビル」
- (2) 所在地 東京都新宿区新宿 3 丁目 27 番 10 号
- (3) 土地面積 1,194.41 m<sup>2</sup>
- (4) 建物面積 11,511.72 m<sup>2</sup>
- (5) 現況 商業テナントビル

### 4. 資本参加の概要

- (1) 異動前の所有株式数 0 株（所有割合 0%）  
（議決権の数 0 個）
- (2) 取得株式数 1,526,625 株（取得価額 328,224,375 円）  
（議決権の数 1,526 個）
- (3) 移動後の所有株式数 1,526,625 株（所有割合 14.54%）  
（議決権の数 1,526 個）
- (4) 当社は、武蔵野興業の連結子会社から相対取引にて売買価格 328,224,375 円（1 株当たり 215 円）にて取得致しました。これにより、当社は同社総議決権数の 14.66% を保有することとなります。

## 5. 当社からの役員派遣

武蔵野興業に対し、当社代表取締役社長の井無田敦を含む役員 2 名の派遣を予定しております。

## 6. 当期損益への影響

今回の経営参画により、当社は事業シナジーの発揮による収益機会を積極的に追求してまいります。また、当期の業績予想への影響については、詳細が固まり次第開示させていただきます。

以 上